

令和4年10月 新宮町教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時

令和4年10月27日(木) 9時25分から10時10分まで

2. 場所

新宮町役場 3階 第2委員会室

3. 出席者

小川教育長、吉松委員、本多委員 (欠員1名)

4. 欠席者

横山委員

5. 出席職員

森学校教育課長、桐島社会教育課長、三船学校教育課長補佐、高木社会教育課長補佐、今富指導主事、高口指導主事、高木学校教育課主幹

6. 欠席職員

なし

7. 日程

○ 日程第1 開会の宣告

(小川教育長)

ただ今から10月の教育委員会定例会を開会いたします。

本日は、横山委員が欠席となっておりますので、出席委員は2名、欠員は1名となっております。

出席者数が定数の過半数を超えていますので、本定例会は成立いたします。

なお、事務局職員は全員出席です。

9時25分開始

○ 日程第2 会議録署名議員の指名について

(小川教育長) 会議録署名議員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は吉松委員にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

(小川教育長)

(資料により、10月26日開催の管内教育長会の報告及び説明)

- ① 学校安全について
- ② 若年教員研修アンケート結果について
- ③ 令和4年度学力向上検証改善実施状況調査結果報告について
- ④ 管内差別事象について

(小川教育長) 質問等はありませんか。

(本多委員)

資料の2に関してですが、福岡教育事務所が実施されたアンケートの結果が出てきているということですが、新宮町内における昨年の教員研修1年目の先生方のアンケート結果は出してあるのでしょうか。

もう1点が、先ほど教育長がおっしゃった質問9「その他、困っていることや相談したいこと」の中で、「サークル活動の強制をなくしてほしい」というのがあって、これに関して町内であるのかどうか分からないのですが、具体的にどのようなサークル活動があるのか教えていただきたいと思います。

(小川教育長)

1点目の、今年度のこのアンケートについては、新宮町の教職員に限っての結果というのは、まだ私の手元にもございません。また教育事務所のほうですみ分けされて後日報告がありましたらお示ししたいと思います。

もう1点、「サークル活動の強制をなくしてほしい」ということに関しましては、要するに授業研修とか放課後の活動というところが主になると思うのですが、私の認識としては、強制というよりもほとんどが自主的に参加している部分なので、もしかしたら幾つか回答に出ているように、自分の時間がなかなかとれないために、そういった時に研修に誘われたりしたところに対して、何か強制的に感じられたのではというところで、現場としては、無理やり受講してくださいということはないので、その辺の感じ方の問題ではないのかと思うところもあります。

高口指導主事、いかがですか。

(高口指導主事)

サークル活動は小学校と中学校が少し違った形で行われています。中学校は、校長先生方がそれぞれ担当になって、四つぐらいのキャリアステージに応じた研修が行われています。小学校は、同じように校長が責任者なのですが、運営は教頭先生方に任せてあって、一昨年度までは非常に多くの人数を集めた研修を行っていて、ある程度強制というか、できる限り参加してくださいという形で行われていたのですが、余りにも業務が忙しくなったので昨年度改善しました。今は本当に少人数で、自主的に参加できるし、参加の意向を持っている教員だけで行うように変えています。

中学校の実態は分からない部分はあるのですが、小学校は強制的にそれに参加させるのは止めていこうというふうな共通理解をされているところです。

初任者については、倍率が1.3倍になって、一次試験ではもうほとんど通って、二次試験の面接で選別をするという形になっているのですが、講師をそれぞれ学校で任用していて、我々が見て非常にこの先生は厳しいのではないのかという先生も、今は採用試験に通るような状態になっています。その先生方が実際に現場に来て、授業や生徒指導の対応をする際にはかなりの指導が必要になってきています。そのため、実際にこうした方がいいよ、ああした方がいいよというアドバイスをしますが、なかなかそれを素直に受け入れることが出来ないという教員も増えていることは事実です。

今後、ますます倍率が下がってくるので、現場としては非常に対応に苦慮する、そういった場面が増えてくるのではないかと考えています。

(小川教育長)

中学校のサークル活動は「教科等研究会」以外はありませんので、それも自主的な参加という形で行っています。

(高口指導主事)

すみません。今サークル活動の説明をしたのは、教科等研究会とは別なものになります。教員経験が5年未満の先生方を集めるのが「ひまわり会」といって、主に授業力をアップさせる会で、次に「くすのき会」という会があって、それは5年から10年ぐらいまでの中堅教員を対象にして、要するに学年の運営などができるような能力をつけるというものがあります。その上が「若杉末広会」ですね、これは管理職を目指す会で、「校務運営研修会」というのは主幹教諭を集めた研修会、それらが自主的なサークル研修会となっています。それで、教科等研究会というのは、それぞれの教科の専門性を高めるもので、これは時間内に設定することが可能ですが、時間外に自主的にやっているところもあります。

(本多委員)

ありがとうございます。ひまわり会とか、くすのき会というのは本町だけなのですか。それとも県内すべてで行われているものなのですか。

(高口指導主事)

糟屋区内だけです。ほかの福岡地区のところはやっていません。

(本多委員)

分かりました。ありがとうございました。

(小川教育長)

すみません。私は教科等研究会だけと言ったのですが、今、高口指導主事が申したように、年齢別の自主研修会というものはあります。それも自主的な参加という形になります。それで、ここに書いてあるように、研修が負担にならないような形ということで、教育事務所の方も県の方もそのような研修の数を減らしていっています。だから、そういう研修での負担増というのは逆効果になりますので、今後は本町も若年教員の実態を見ながら研修の質、量も検討していこうと思っております。

○ 日程第4 諸報告

1) 学校教育課の報告について

(森学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ 新型コロナウイルス感染症の対応について
- ・ 工事等の状況について
(詳細は、三船学校教育課課長補佐が説明)

② その他

- ・ 令和5年度(第6期)漁村留学について

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(吉松委員)

コロナウイルスの感染状況と小中学生の予防接種の状況について、もしお分かりでしたら教えてください。

(森学校教育課長)

コロナウイルスの陽性者の数については、10月に入ってかなり収まってきています。現時点で40人位だったと思います。6月が120人位でしたので、かなり落ちついてきたと思っています。ただ、県全体の数字などを見ると下げ止まりになっているので、それ以上はもう減らないのではないかと考えています。

また、今は一つのクラスに複数の陽性者が出ても、関係性がなければ学級閉鎖はしておらず、学級閉鎖も9月の20日位からしていない状況です。9月も学級閉鎖したのは2クラスだけでした。そのように現在は学校活動自体に大きく影響するような感染の状況ではありません。

ワクチン接種の状況ですが、小学校については把握出来ていないのですが、中学校については、欠席の状況などを見るとかなり普及しているのではないかと、半分位受けている状況があるのではないかと感じています。正確な数字の把握は出来ませんが、欠席の状況などを見る限り、かなり受けられている方が多い印象を受けています。

2) 社会教育課の報告について

(桐島社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ 通学合宿について
- ・ 令和5年度「新宮町二十歳のつどい」について

② その他

- ・ 町立図書館利用状況及び行事予定

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(本多委員)

通学合宿が今年度久しぶりに行われたということで、また、子ども会スポーツ交流会も戻ってきて本当によかったと思うのですが、通学合宿については、今年二つの団体のみが行ったということで、コロナ感染が拡大している間はずっと中止されていたのですが、事業を再開するに当たって、学校の判断なのかどうか、どのような手続きを経て戻っていくのかを教えてくださいたいと思います。例えば、今年も開催しなかった団体は、団体自ら判断されたのか。あるいは社会教育課の方から今年も開催しませんかとか、開催しないでほしいなどと要請されるのか、そういうやり取りなどがあったのかどうかを教えてください。

(桐島社会教育課長)

今年度、通学合宿については、年度当初に区長会で話をさせていただいてます。通学合宿に関する補助金等はこれまでも実施してきており、その関係があるので各行政区に投げかけをしていました。その中で、各行政区の判断で今まで中止をされていたのですが、今年度につきましては夜臼1区が夏休みの子どもの居場所づくりをと寺子屋事業から始められて、そこで状況を見られて通学合宿も出来そうだという判断のもとに今年度実施されています。

また、子ども会育成連合会のほうも、同じように町の方から開催について特に投げかけなどはしていませんが、やはり、ジュニアリーダーの活動をずっとやっていたので、その中で今年度は今の状況であれば十分できるという判断のもとで再開されたところです。

今年度以降、どのようにして元に戻していくかというのは、少し検討していくことになるうとは思っていますが、なかなか一度止まってしまったものを再開するというのは難しいところもありますが、しっかり啓発をしながら、ぜひ、続けていきたいと考えております。

(本多委員)

ありがとうございます。今、おっしゃられたとおりでなと思うのですが、やはり2年間止まってしまっていますので、例えば、各区の育成会の役員さんや、おやじの会の皆さんも経験がないまま終わってしまった方がとても多くて、実際色んな方に話を聞くと、もう一度、取り組みを前のような形に戻すのがなかなか出来ないみたいなことを言われます。もちろん、コロナウイルス感染拡大の懸念ももちろんまだありますし、皆さん思い切って今年からというのは、行政区の事業に関してもなかなか一歩踏み出せないところがたくさんあるということをよく聞きます。

子どもたちにとっては、例えば通学合宿は4年生から参加できていたと思いますので、現6年生は一度も参加出来ないままになってしまいます。本当に小学校の思い出がないまま、そういう形で卒業を迎えることになってしまいます。そのため、

社会教育課のほうからこうしてくださいや、やりましょうということは、やはり感染状況を考えたら大っぴらには言えないと思うのですが、前の事例をちょっと紹介していただくとか、今年こういうことがありましたという情報を紹介していただくとか、皆がまた取り組みやすいような状況にするために、また、保護者の皆さんがお手伝いに入ったりしやすいような状況を作るために意識的に啓発していただければと思いますので、大変な作業だと思いますがどうぞよろしくお願いします。

(桐島社会教育課長)

確かにおっしゃるとおり、元に戻すことはかなり難しいとは思っていますが、まず、今年度は二つの団体が実施していただいたことで、こういったところに気をつけながら実施すれば大丈夫ですよという、一つのヒントみたいなものが出来たのかなと、足がかりみたいなものが出来たのかなと感じておりますので、ここをヒントにしながら、アドバイスをしながら広めていきたいと考えております。

○ 日程第5 その他

1) 教育委員会定例会の日程について

(森学校教育課長) (日程確認)

- ・ 11月定例会
令和4年11月29日(火) 13時30分から (確定)
- ・ 12月定例会
令和4年12月21日(水) 9時30分から (予定)

○ 日程第6 閉会の宣告

(小川教育長) 以上で10月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

10時10分終了

署名 教育長 小川隆弘

署名 委員 吉松康子